

浜松シーサイドゴルフクラブ

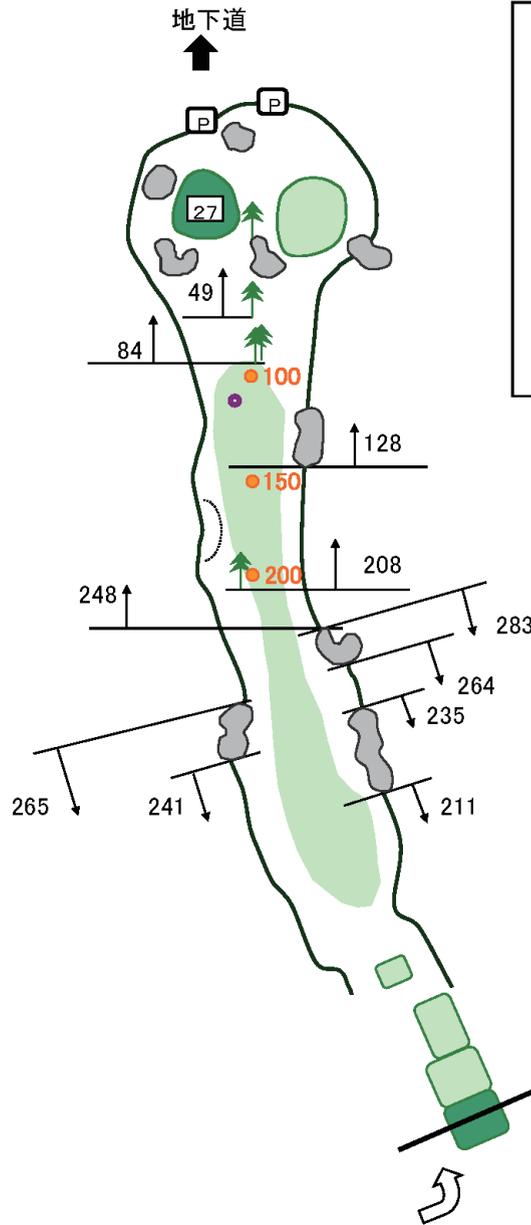
〒438-0055 静岡県磐田市鯉島4119-1
 TEL.0538-32-7281 FAX.0538-32-8284
<http://www.seaside-golf.com>
 E-mail:info@seaside-golf.com

BACK TEE

ローカル・ルール

- ① アウト・オブ・バウンズの境界は白杭をもって標示する。
- ② 修理地は、青杭又は白線をもってその限界を標示する。
- ③ 本コース内の池は、全てラテラル・ウォーター・ハザードとし、水際をもって限界とする。(波の及ぶ範囲を含む)但し、増水により岸を越えてスルー・ザ・グリーンに浸水した場合は、その部分はカジュアル・ウォーターとする。池の護岸は、コースと不可分の構築物と指定し、障害物としての無罰の救済は出来ない。
- ④ 排水溝は動かさない障害物とする。
- ⑤ グリーン上では、パターの損傷により使用できなくなった場合以外、パター以外のクラブを使用してはならない。
- ⑥ プレーヤーはラウンド中、プレーを終了したホールのグリーン上、又はその近くで練習ストロークを行ってはならない。
- ⑦ クローズ(Close)の標示のある交代予備グリーンは、プレー禁止の修理地とし、その上に球があつたりスタンスがかかる場合、競技者はゴルフ規則25-1b(i)を適用しなければならない。
- ⑧ 樹木保護の為の巻物施設は、樹木の一部とみなす。
- ⑨ 3番、7番及び8番ホールで第1打がアウト・オブ・バウンズ、又はウォーター・ハザードに入った時は、前方特設ティーから第4打でプレーすること。
- ⑩ 5番ホールで第1打がアウト・オブ・バウンズに入った時、17番ホールで第1打がウォーター・ハザードに入った時は、前方特設ティーから第4打でプレーすること。
- ⑪ 歩いてプレーしているプレーヤーは、後続のプライベートカートプレーヤーをパスさせることができる。
- ⑫ クラブ競技に於いて、残り距離計測のため、当クラブ指定のレーザー距離計(クイックショット)を使用することができる。尚、使用できる距離計はクイックショットのみとする。
- ⑬ クラブ競技に於いては、9・10のローカルルールは適用しない。
備考:ローカルルールの追加、訂正は、クラブハウスに掲示し、その日から効力を発生する。

DWARF	Course Rating		Slope Rating	
	<i>gents</i>	<i>ladies</i>	<i>gents</i>	<i>ladies</i>
PINE	73.2	80.4	135	138
MELON	71.7	77.8	132	135
WHITE/GREEN	69.5	75.5	127	132
RED	65.7	70.6	117	125



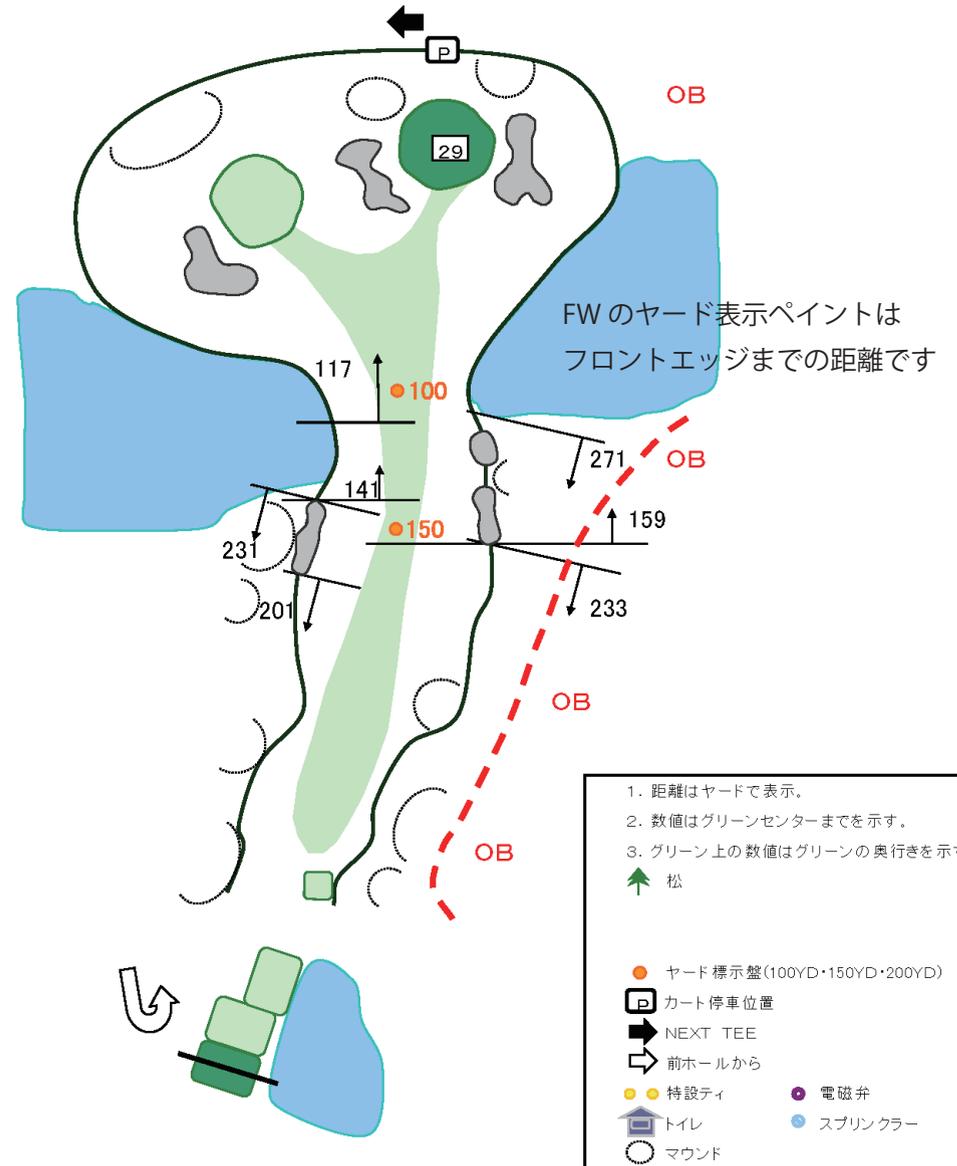
1. 距離はヤードで表示。
 2. 数値はグリーンセンターまでを示す。
 3. グリーン上の数値はグリーンの奥行きを示す。
 松

● ヤード標示盤(100YD・150YD・200YD)
 □ カート停車位置
 → NEXT TEE
 ⇨ 前ホールから
 ● 特設ティ ● 電磁弁
 🚻 トイレ 🌊 スプリンクラー
 ○ マウンド

FWのヤード表示ペイントは
 フロントエッジまでの距離です

ティーショットは思い切って打てるがフェアウェイキープを第一に。
 セカンドはスタイミーに注意して、センターの立木の手前に止めるのが安全策。
 グリーン奥はラフがきつく、下がっているの、オーバーは禁物。

20100901-1



FWのヤード表示ペイントは
 フロントエッジまでの距離です

1. 距離はヤードで表示。
 2. 数値はグリーンセンターまでを示す。
 3. グリーン上の数値はグリーンの奥行きを示す。
 松

● ヤード標示盤(100YD・150YD・200YD)
 □ カート停車位置
 → NEXT TEE
 ⇨ 前ホールから
 ● 特設ティ ● 電磁弁
 🚻 トイレ 🌊 スプリンクラー
 ○ マウンド

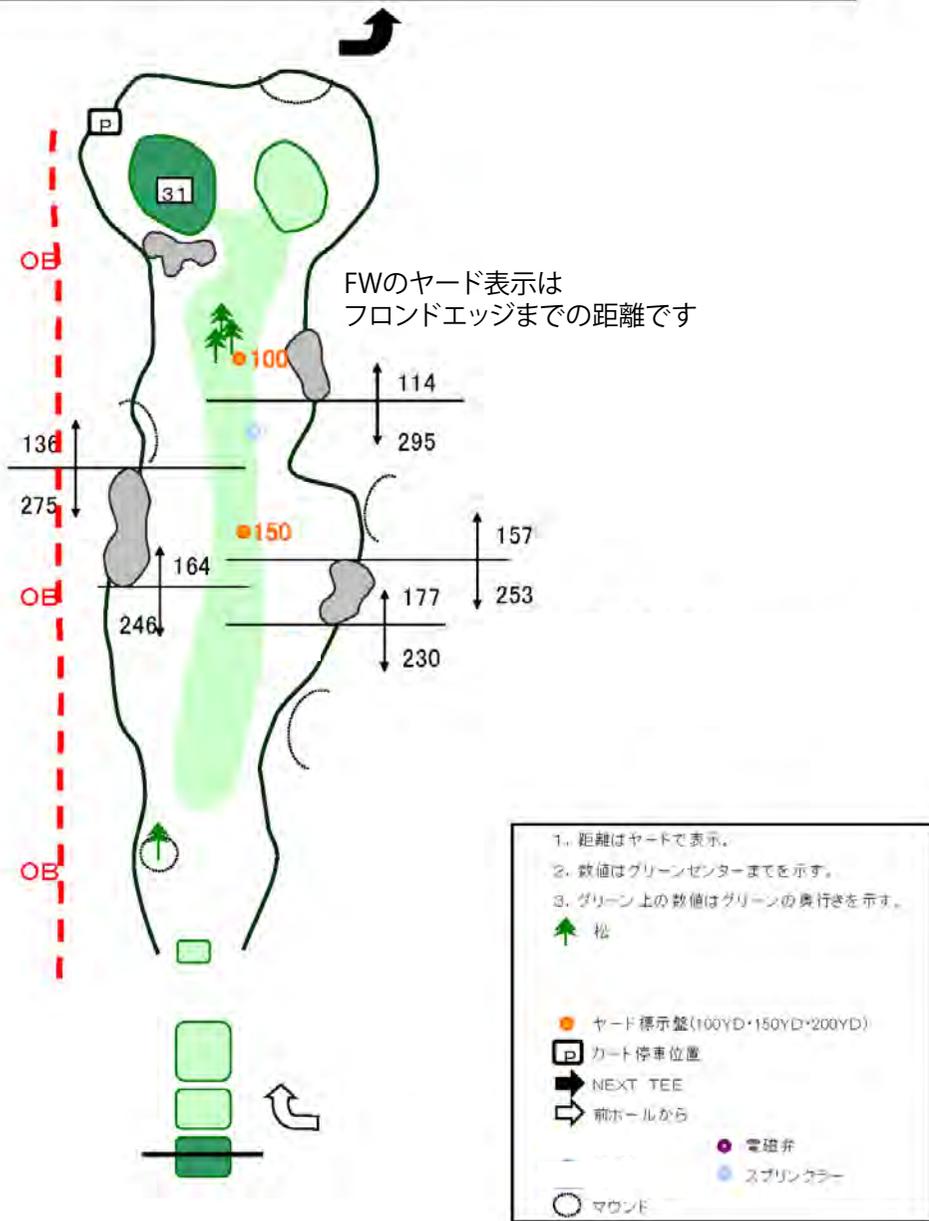
フェアウェイが狭いため、ティーショットは方向性重視。
 やや右目狙いがベストだが、ティーグラウンドが右を向いているのでアドレスにも気を配りたい。
 セカンドのグリーンオーバーは禁物。
 グリーンは奥から速く、右手前のバンカーも深いので左側に乗せるのが鉄則。



距離のあるミドルホール。第一打は林の間狙い。
ロングヒッターは左の林越えで距離を稼げる。あまり右へ打つと林がスタイミーになるので注意しよう。
右にOBが続くため方向性を第一に。両グリーンとも無理をせず寄せワン狙いが安全策。



グリーンが小さく、1オンの難しいショートホール。
手前のバンカーが深く、奥にはずすと返しが難しいため、
ピン位置にかかわらずグリーンセンターを狙おう。
グリーンは砲台状。
安全策ならやや左目から攻めるとよい。



右の林が迫っているため左へ打ち出しやすいが、右の方がフェアウェイは開けている。
ティーショットは右目狙いで思い切りよく。セカンドは正確な距離感がポイント。
グリーンは左右にはずすとすぐ林なので要注意。高い止まる球でグリーンセンターを狙おう。



距離の短いミドルホール。ティーショットは距離よりも方向性重視。
ロングヒッターはアイアンで充分。右手前のバンカーに捕まると右の林がスタイミーになる。
きつい2段のグリーンはピンのある段を確認すること。グリーンオーバーは禁物。



FWのヤード表示は
フロントエッジまでの距離です

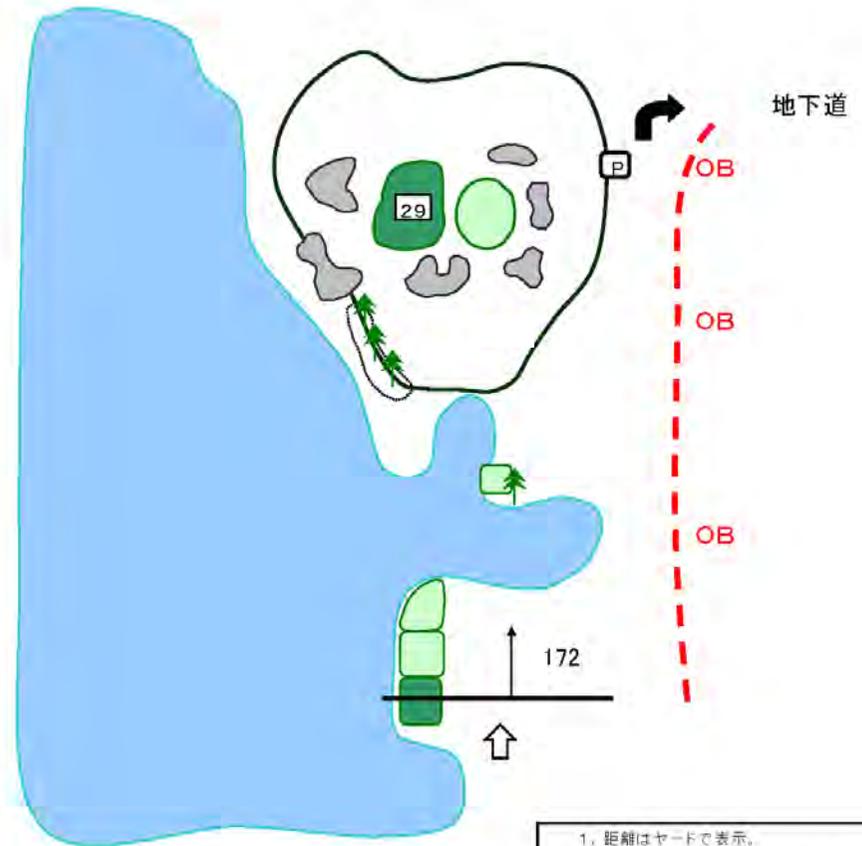
1. 距離はヤードで表示。
 2. 数値はグリーンセンターまでを示す。
 3. グリーン上の数値はグリーンの奥行きを示す。
 松

● ヤード標示盤(100YD・150YD・200YD)
 □ カート停車位置
 → NEXT TEE
 □ 前ホールから

トイレ
マウンド

電磁弁
スプリンクラー

池を包むように大きく左ドッグレッグする名物ホール。
 1オン狙いは260ヤードのキャリーが必要。
 左の池を気にしすぎて右の林に捕まる人も多い。
 ティーショットは方向性第一で
 フェアウェイ左側を攻めるのがポイント。
 セカンドはさほど距離もないのでピンをデッドに狙おう。



地下道

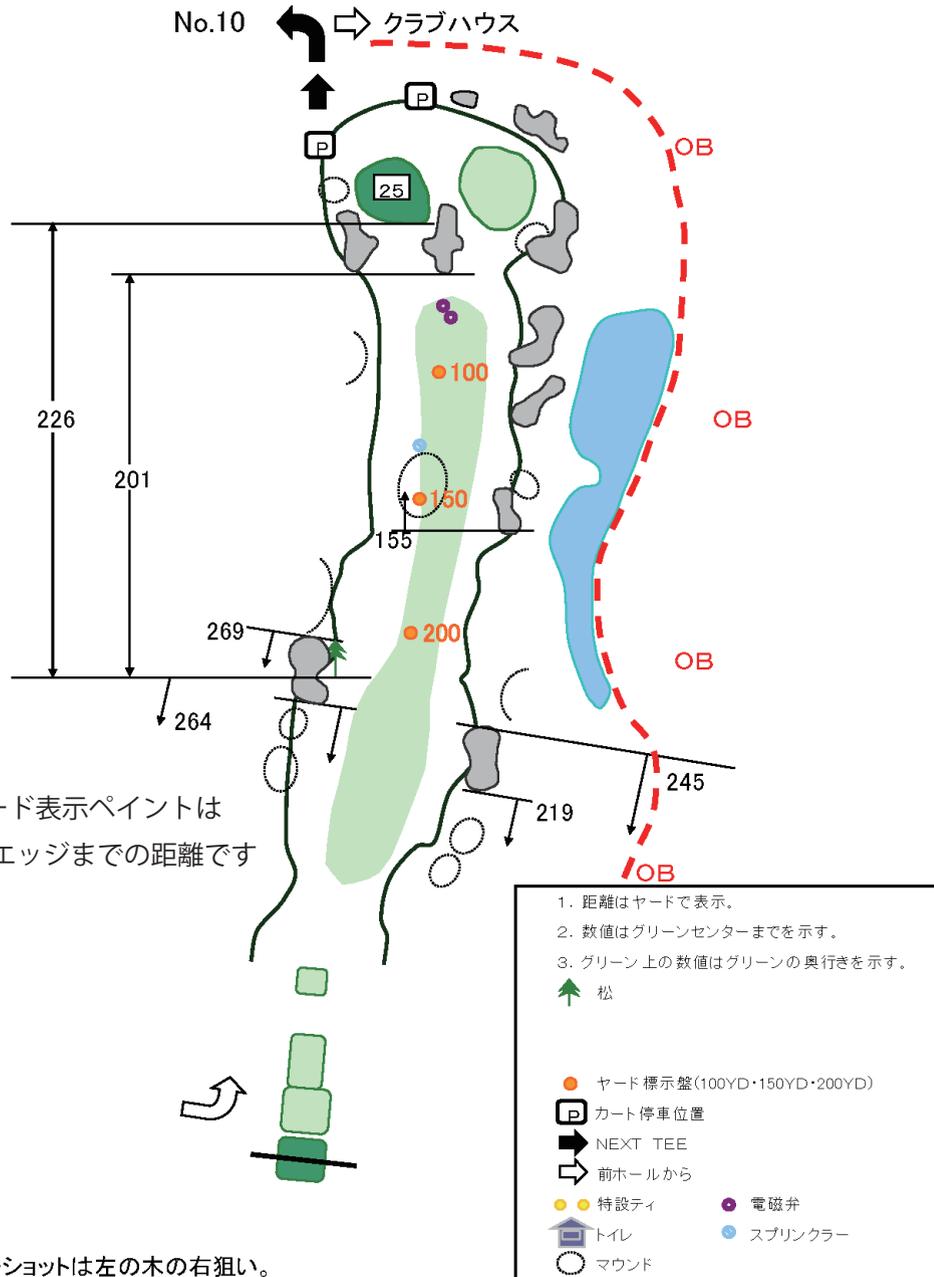
1. 距離はヤードで表示。
 2. 数値はグリーンセンターまでを示す。
 3. グリーン上の数値はグリーンの奥行きを示す。
 松

● ヤード標示盤(100YD・150YD・200YD)
 □ カート停車位置
 → NEXT TEE
 □ 前ホールから

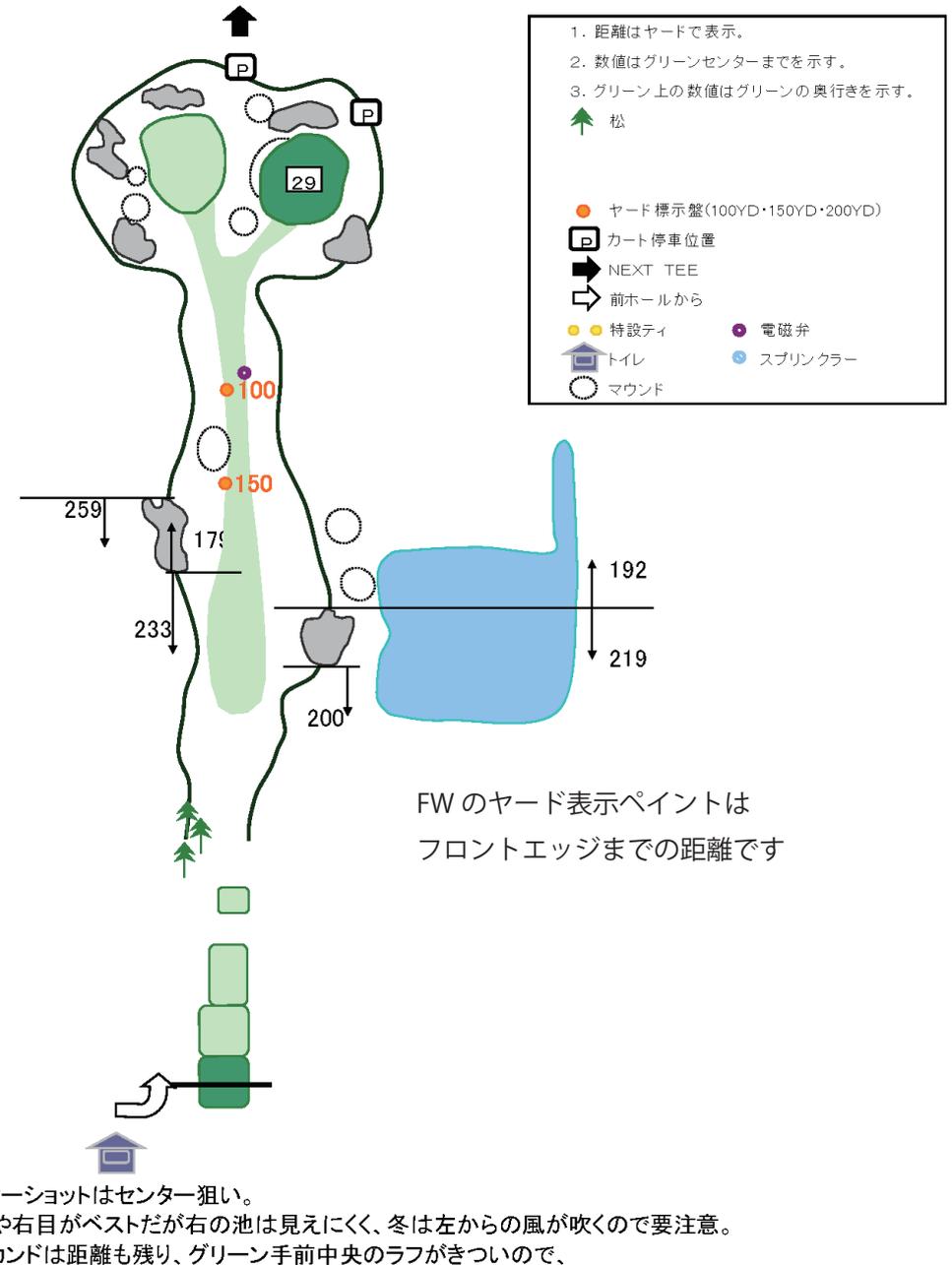
電磁弁
スプリンクラー

トイレ
マウンド

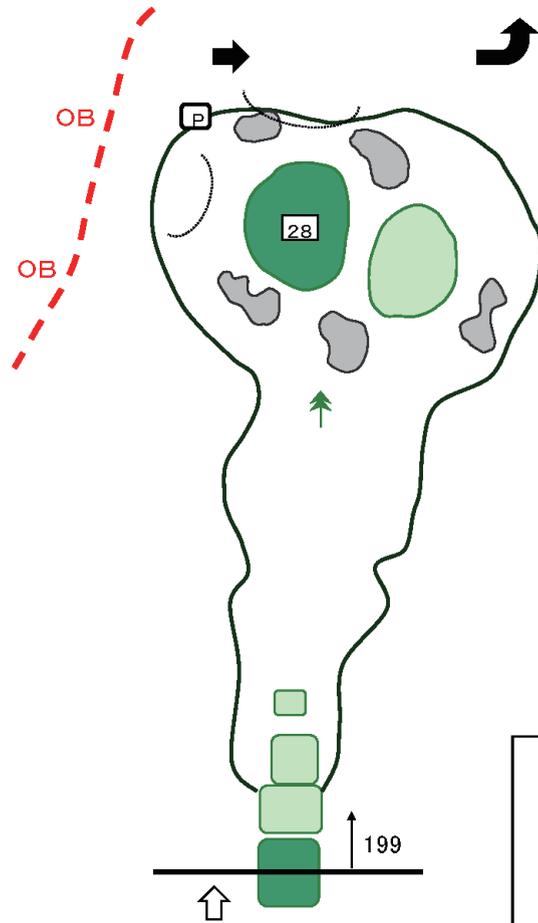
グリーンが立木越えになるショートホール。
 高い止まる球で思い切りよく攻めたい。
 左からせり出した林に捕まると、枝が低く、グリーンが狙いにくいので要注意。



ティーショットは左の木の右狙い。
右OBIに気をつけて思い切りよく打ちたい。ロングヒッターはセカンドで2オンも狙える。
アプローチはピンデッドに攻めよう。

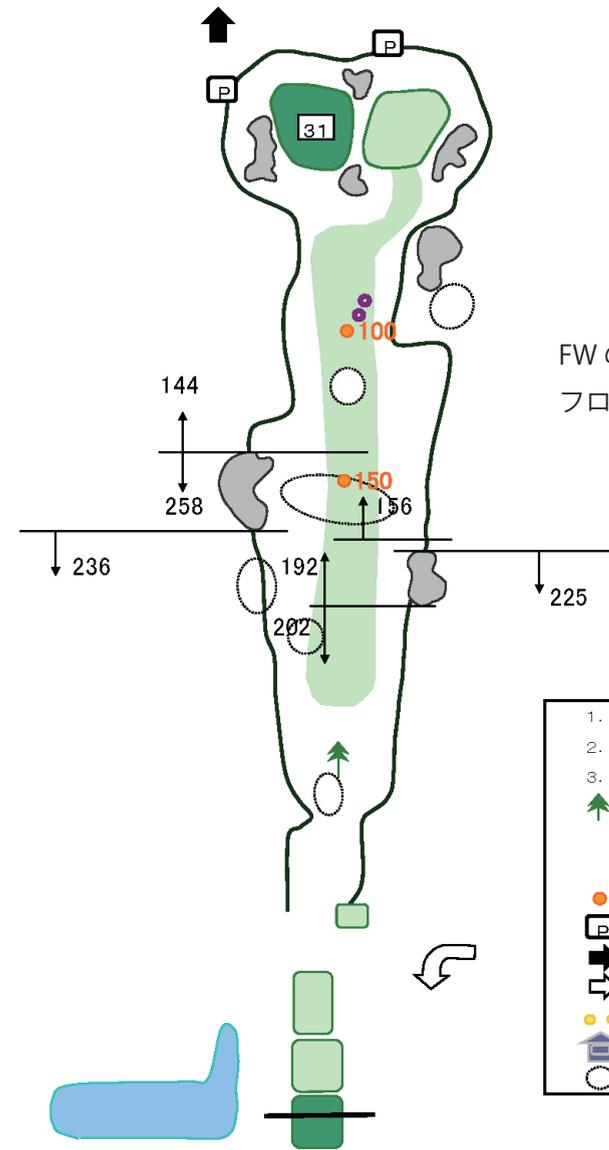


ティーショットはセンター狙い。
やや右目がベストだが右の池は見えにくく、冬は左からの風が吹くので要注意。
セカンドは距離も残り、グリーン手前中央のラフがきついので、無理に2オンを狙うより寄せワン狙いが堅実。
グリーンオーバーはバンカーが深く返しが難しい。



- 1. 距離はヤードで表示。
 - 2. 数値はグリーンセンターまでを示す。
 - 3. グリーン上の数値はグリーンの奥行きを示す。
- ▲ 松
● ヤード標示盤(100YD・150YD・200YD)
P カート停車位置
➡ NEXT TEE
➡ 前ホールから
● 特設ティ ● 電磁弁
🏠 トイレ ● スプリンクラー
○ マウンド

距離のあるショートホール。
 左右の林は要注意。
 グリーンは左目がベストだが、左の高い林がせり出しているため、
 中央のバンカーを越えていく気持ちで打つとよい。
 右のバンカーに入れると中の木が邪魔になるので要注意。



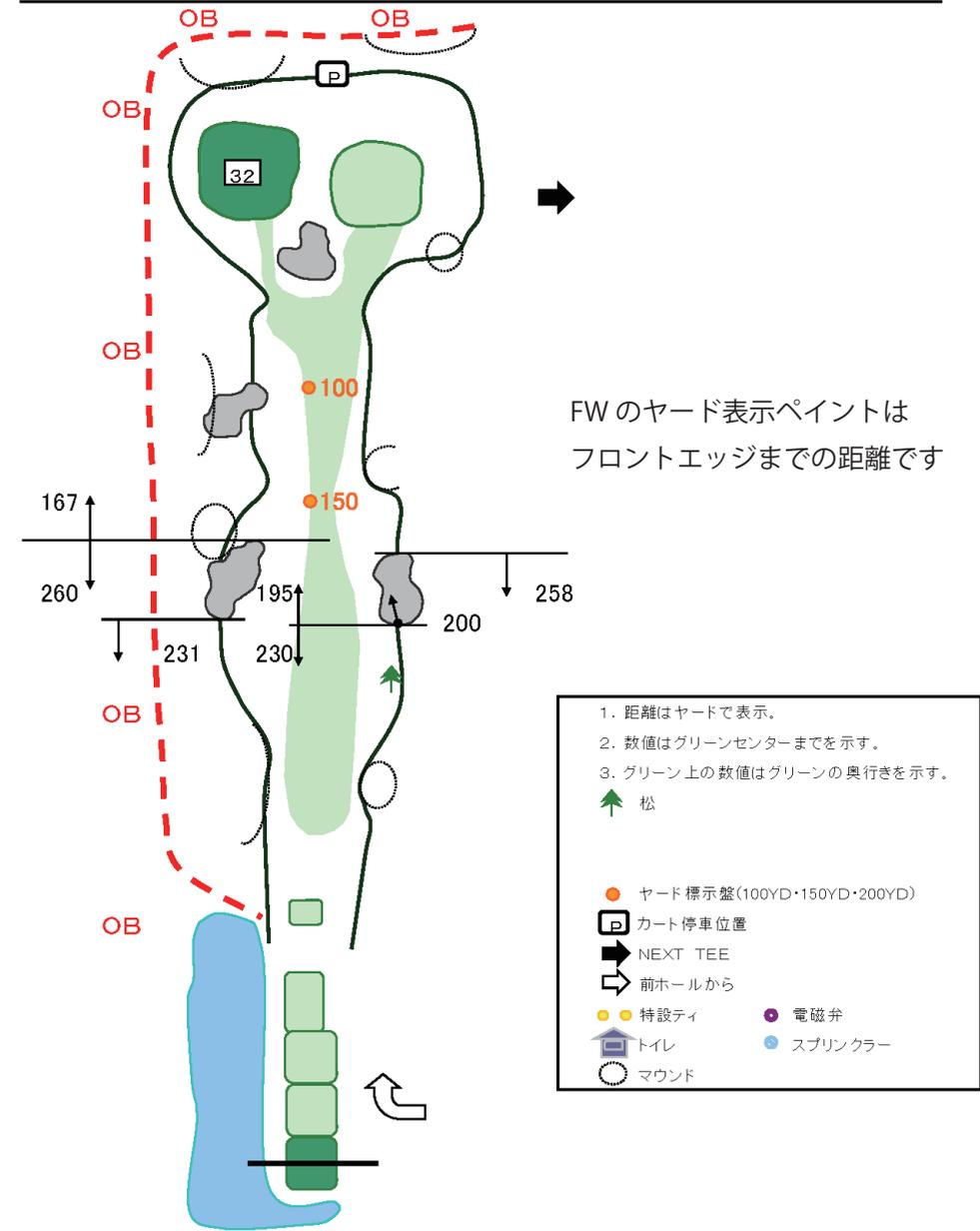
FWのヤード表示ペイントは
 フロントエッジまでの距離です

- 1. 距離はヤードで表示。
 - 2. 数値はグリーンセンターまでを示す。
 - 3. グリーン上の数値はグリーンの奥行きを示す。
- ▲ 松
● ヤード標示盤(100YD・150YD・200YD)
P カート停車位置
➡ NEXT TEE
➡ 前ホールから
● 特設ティ ● 電磁弁
🏠 トイレ ● スプリンクラー
○ マウンド

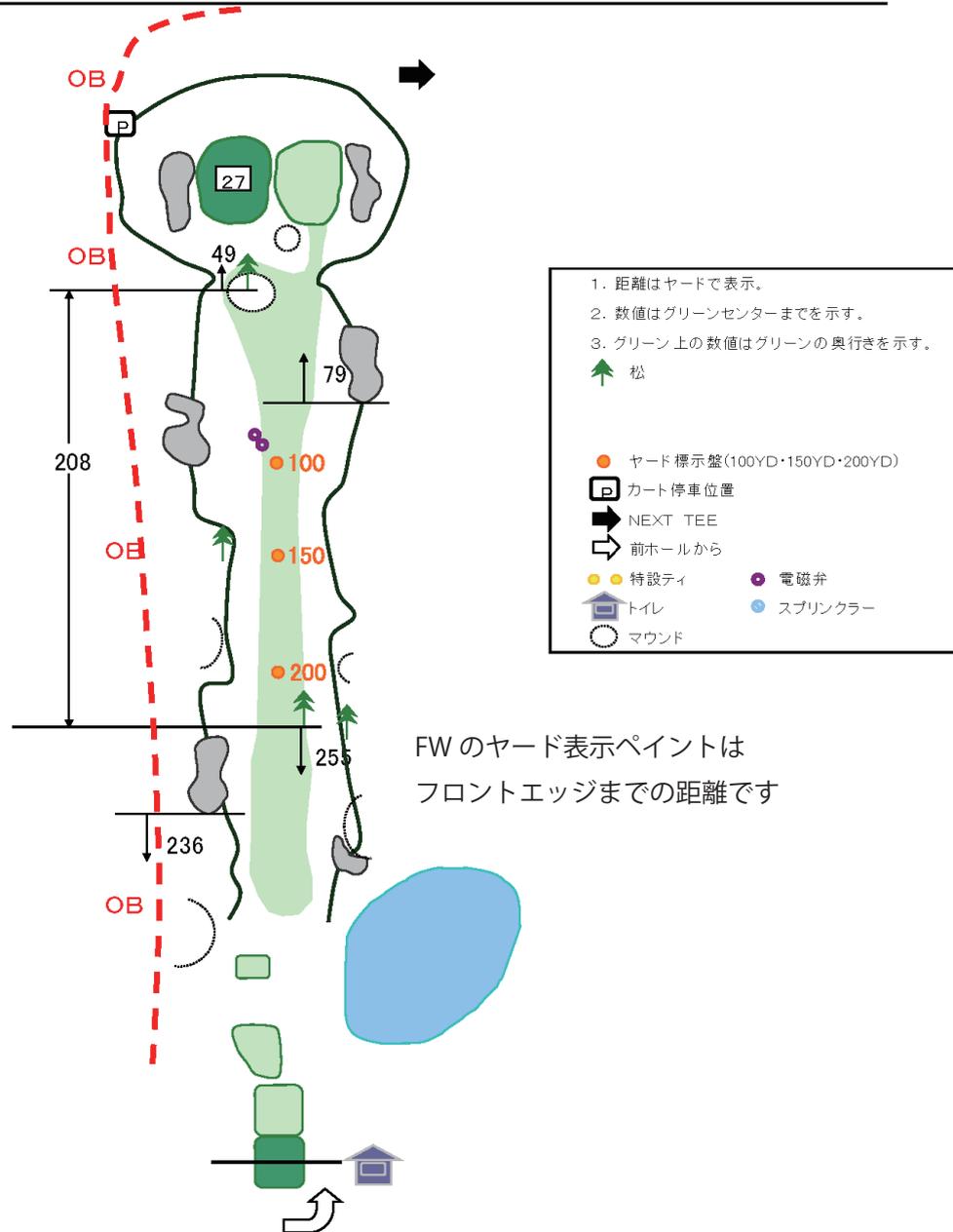
ティショットはやや右目狙いで正面の木を越えていくとよい。
 思い切りよく攻めよう。
 セカンドはグリーン手前のダブルバンカーに注意。
 グリーンは2段になっているので、確実にピンのある段に乗せること。



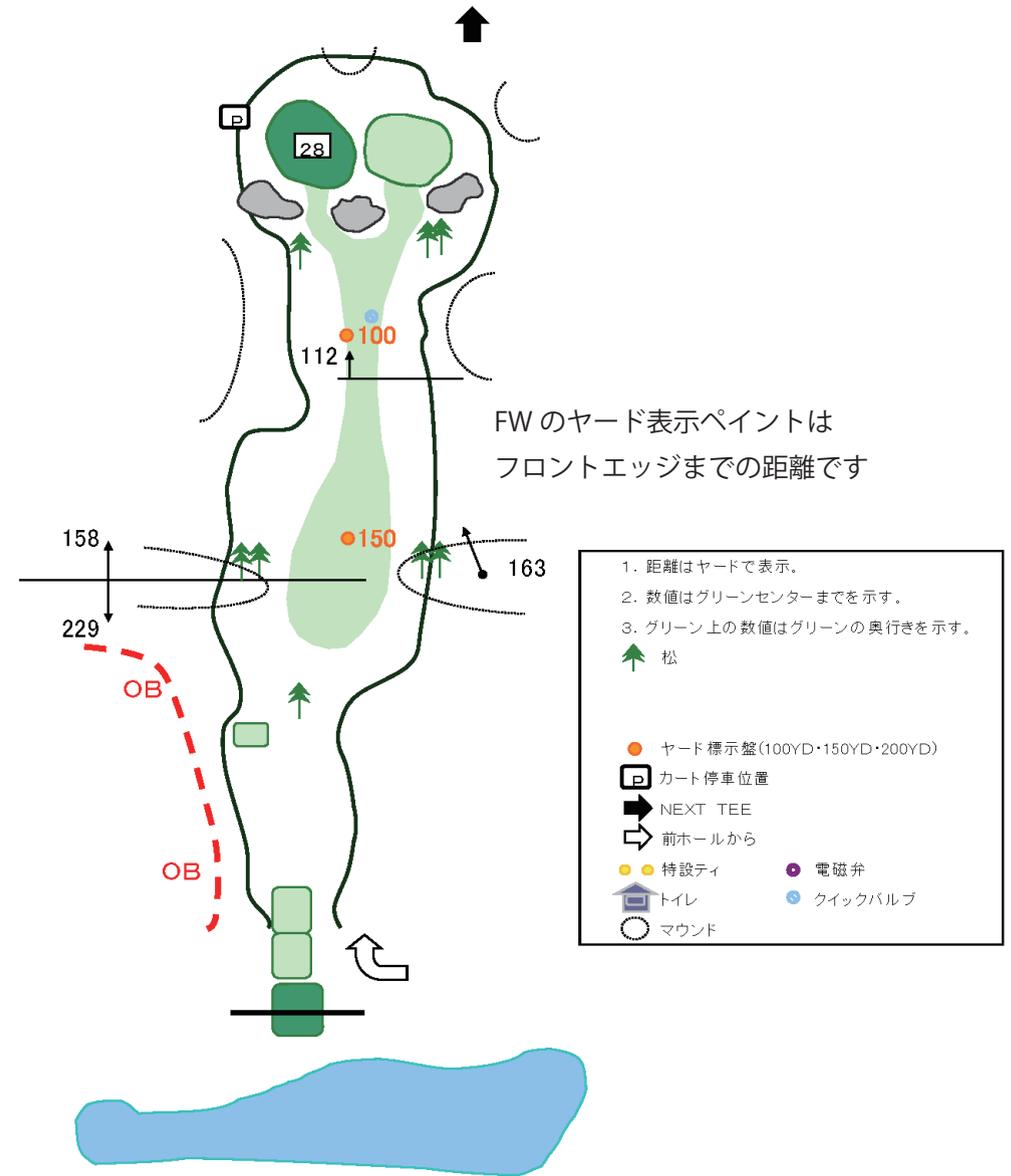
フェアウェイが狭く、ラフはマウンドが待ちうけるために方向性が最優先。
特に右のティーグラウンドからは、得意のクラブで打つとよい。
セカンドはグリーンが大きく乗せやすいが中央の木立は絶対に避けたい。
最初から3オン狙いに徹するのも賢明。



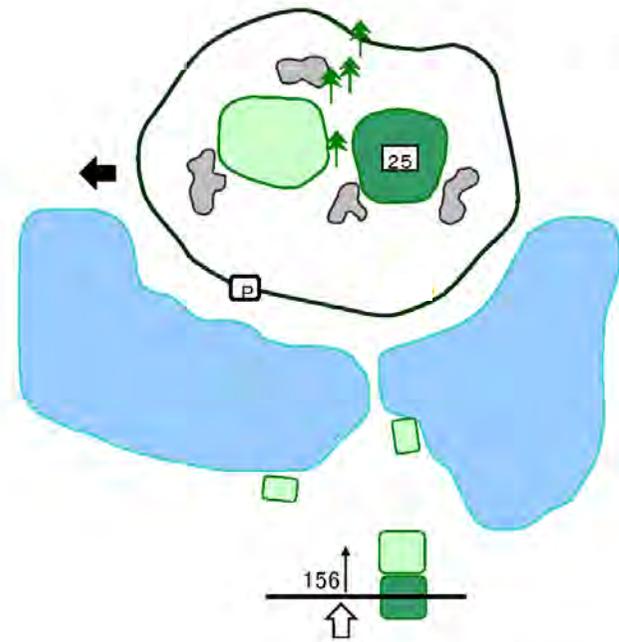
フェアウェイが広いのでティーショットは中央からやや左目狙いで思い切り打てる。
グリーンは左側を狙うとこぼれやすいので右目から攻めること。



ティーショットはフェアウェイの木立の左狙い。木より右へ行くと右の林が邪魔になる。グリーン手前150YD地点からは左右の林が密生しているので、セカンドは方向性が重要。やや右目を狙うと次が打ちやすい。グリーン奥は林が近いのでアプローチのオーバーは禁物。



距離の短か目なミドルホール。ティーショットはフェアウェイ左右の木の間に狙おう。グリーンは花道が狭く感じられ、グリーンも小さいので正確さがポイント。セカンドは高い球でピンをデッドに狙う。ただし、手前中央のバンカーは深いので要注意。



1. 距離はヤードで表示。
 2. 数値はグリーンセンターまでを示す。
 3. グリーン上の数値はグリーンの奥行きを示す。
- ▲ 松
- ヤード標示盤(100YD・150YD・200YD)
 - Ⓟ カート停車位置
 - ➡ NEXT TEE
 - ↩ 前ホールから
 - ⚡ 電磁弁
 - 🚻 トイレ
 - 💧 スプリンクラー
 - マウンド

池越えのショートホール。
夏はフォロー、冬は旗が動いていなくても左前方からのアゲインストになりやすい。
グリーンは小さく砲台型。
右の林が迫り、右手前のバンカーも深いため、中央狙いで確実にオンさせたい。



1. 距離はヤードで表示。
 2. 数値はグリーンセンターまでを示す。
 3. グリーン上の数値はグリーンの奥行きを示す。
- ▲ 松
- ヤード標示盤(100YD・150YD・200YD)
 - Ⓟ カート停車位置
 - ➡ NEXT TEE
 - ↩ 前ホールから
 - ⚡ 電磁弁
 - 🚻 トイレ
 - 💧 スプリンクラー
 - マウンド

右ドッグレッグの長いロングホール。右の池は見えないのでセンター狙いで思い切って打てる。
右に行くと次打が林越えになるので要注意。
セカンドはフェアウェイ左の木を目標に。
グリーンは大きいですが第3打も距離があるので中央狙いで乗せていこう。

DATE

DWARF GREEN

Dwarf Golf マイングリーン

PLAYER

Front Nine

H H O L E	D C P	PINE	MELON	WHITE GREEN	RED	A R	P
1	9	527	503	470	431	5	
2	15	370	341	314	283	4	
3	3	437	414	367	313	4	
4	11	174	152	149	126	3	
5	1	400	380	339	308	4	
6	7	358	344	323	275	4	
7	5	382	372	372	295	4	
8	17	172	155	133	92	3	
9	13	499	480	456	418	5	
OUT		3,319	3,141	2,923	2,541	36	

PLAYER'S SIGNATURE

MARKER'S SIGNATURE

BIRTHDAY

年

月

日生

Back Nine

H H O L E	D C P	PINE	MELON	WHITE GREEN	RED	A R	P
10	4	407	383	348	310	4	
11	16	199	179	151	136	3	
12	10	394	372	348	307	4	
13	8	397	374	344	288	4	
14	2	423	404	388	327	4	
15	12	504	477	446	413	5	
16	14	373	344	334	274	4	
17	18	156	135	135	118	3	
18	6	576	534	507	456	5	
IN		3,429	3,202	3,001	2,629	36	
OUT		3,319	3,141	2,923	2,541	36	
TOTAL		6,748	6,343	5,924	5,170	72	

HANDICAP

NET SCORE